医療法人
きらり

きらり通信

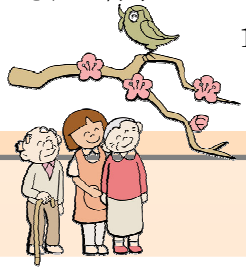
第19号

デイサービスセンターかおり　重度認知症デイケア かおりの家　Dr.盛次診療所

個別ケア中心の高齢者デイサービスを中心に、皆様の在宅生活をお手伝いします。
あるがままの自分で、誰にも遠慮せず、自分らしく最期まで生きていける社会を目指します。

目次

管理者より	2
職員紹介	3
新入職員紹介	4
Ｄｒ.盛次診療所より	5.6.7
ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰかおりより	8
ﾃﾞｲｹｱかおりの家より	9
かおり餅つき	10
1 号・2 号それぞれの行事	11
かおり新年会	12



理　念

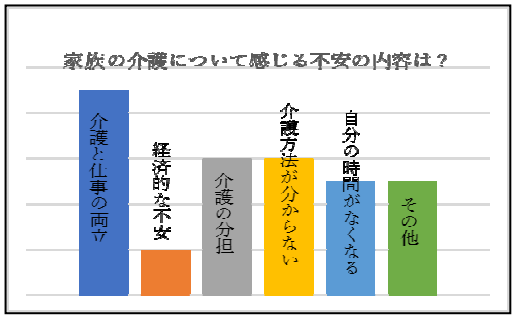
『酸いも甘いもかみ分けて、何でも話し合える大家族を作る』
『高齢者が自分らしさを発揮できる』
『世間に遠慮しない、社会に迷惑をかける』
『高齢者も家族も安心して生活できる』
『最期の瞬間まで一緒に過ごす』
『高齢者の尊厳を高める事のできる職員を育成し、社会貢献する』

デイサービスセンターかおり
〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町筒井 1579 番地 1
TEL 089（961）6900・FAX 089（961）6901
Dr. 盛次診療所　デイケアかおりの家
〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町筒井 1540
TEL 089（961）6262・FAX 089（961）6260

第5回かおり会（デイサービスセンターかおり運営推進会議）平成31年2月20日（水）

テーマは **在宅での看取り**

座談会形式で、事例説明を元に「看取り」について素朴に語り合っていただきました。
詳しくはかおりブログをご覧下さい。



在宅での看取りを可能にするために必要なことは、ズバリ「サービスの導入」です！！そして何より、自宅で最期まで看取るという強い思いが本人とご家族に必要です。

とは言っても、不安になるのは当たり前。そこで、会議前に行なったアンケート調査で上位 3 位になった不安について、かおり流の回答をお伝えします。

第1位　介護と仕事の両立

ずばり、工夫次第。私も主人も昼夜問わず仕事していますが、仕事量を減らすことなく認知症の祖母や癌末期の姑を看てきました。ただし、サービスはフルに使いました。そして全てをヘルパーに任せず、どんどん意見を伝えました。通常「苦情」は言い難いものだと思いますが、本人が「あのヘルパーが嫌い」と言っている場合は、ケアマネさんや責任者の方にそれを伝えさせてもらいました。なぜなら、本人が「ヘルパー来なくていい」と言ったらおしまいなので、ヘルパーと上手く行かせるために、色々な意見を出しました。また、本人に対しては過保護にならず、喧嘩も重ねました。本人が「大丈夫」と言っていることは信じて、完璧を求めないようにします。具体的には排泄です。「大丈夫、トイレはちゃんと行ける」と言われても無理強いしては連れて行かず、「紙パンツにどうせ失禁するのだろうなあ、仕方ない、後でヘルパーさんに変えてもらおう」と割り切りました。一番困ったのは、祖母が絨毯の上で排泄をすること。毎晩見張ってトイレに連れて行くことは大変なので、絨毯を洗えばいいタイルカーペットに交換し、汚れたときはヘルパーさんと一緒に掃除しよう、と割り切りました。これが大事です。

第2位　家族での介護分担

しっかり家族会議をして下さい。ここで一つアドバイス。CM さんが作成するケアプランの第 3 表、週間予定表を見たことありますか？会議では、要介護 1 の方と要介護5看取りの方のプランを見比べてもらいました。一目瞭然、入っているサービスの量が違います。看取りの段階になると工夫次第でサービスを沢山入れることが可能です。次に、プランの空白の時間帯、ノーサービスの時間帯をどう考えるのか？が重要になります。サービスが入らない時間帯は「1 人で大丈夫」なのか、それとも「家族が寄り添うべき」なのかを見極めることが大事です。どうか、ケアマネさんにはその視点で評価・アセスメントをして看取りのプランは立てて欲しいと思います。そしてご家族の皆様は、その空白の所を「1 人で大丈夫」と思えないときは、誰が入るか、家族できっちり役割分担を組むべきです。家族こそ、なあなあで役割分担をせず、誰がどの時間を担当するか明確にすべきです。

第3位　介護方法が分からない

ぜひ、かおりに来て下さい。イベントのときに行っている「かおり参観日」にご参加下さい。普段もいつでも遊びに来てもらって大丈夫。送迎時にうちのスタッフとドンドン関わって下さい。身体介護だけでなく、声掛けや心理的フォローなど見ているだけで真似できるヒントが沢山あります。

「介護は大変！」ではなくて、「介護は楽しい♥」と思える社会にするために
今日もかおりは頑張ります!!

管理者　盛次　有希

私たち、こんな子供でした！

かおりの職員、今は立派な（？）大人ですが、子供の頃はどんな風だったのでしょうか？今回は、診療所看護師・藤原淳子さんと台所職員・中矢節子さんです。

アンケート
①好きなスポーツ・音楽
②好きな芸能人
③好きな言葉
④今ハマっていること
⑤子供の頃の夢
⑥どんなこどもだったか

藤原　淳子（診療所看護師）

①見るならスポーツは何でも好きですが、格闘技だけは苦手です。
　音楽は嫌いなジャンルはありません。
②熱烈に好きな芸能人はいません。
③Que sera sera（ケ・セラ・セラ）
④ペンギンやドラゴンを育てています
（ゲーム上ですが）
⑤小学校の文集を見て思い出したのは、他の子の夢を聞いて、誰とも被らないように本意ではない夢を語っていました。
⑥夢の質問で分かるように天邪鬼な子でした。
保育園までは素直な子どもだったらしいです。

2 歳頃実家の庭で。
お祭りの日に
着物を着せてもらって。

小学 3 年の頃
通っていたそろばん
教室でみんなと

成人式の帰りに（倉敷市にて）
私は成人式に2回出席。
（お盆には愛媛で出席）

中矢　節子（台所職員）

①米津玄師、ノラ・ジョーンズ、マレサ・フランクリン、テニスが好きです。
②菅田将暉　③一期一会　④ドッグラン　⑤調理師　⑥おとなしく、無口な子供でした。高校に行き、お菓子作りに目覚め、信頼できて刺激を受ける、そんな友達に出会って人生が変わりました。

若い頃の母は美人でした

調理師学校の夏祭り。
夢と希望に
満ち溢れていた頃の私。

5歳年下の妹と一緒

軽自動車 360cc、スバル
今の半分の排気量の車でドライブ

ハーレーに憧れ
中型二輪の
免許を取った頃の私

新入社員の紹介

台所職員

山本　茂子　やまもと しげこ

昨年8月に1号台所パートスタッフとして入社いたしました、山本茂子です。

16年間産婦人科の方でお料理を作ってきました。お料理もお菓子作りも大好きなのですが、お菓子作りはスイッチが入らないと全く何もしません。困ったものです。でも時間があればまた、お菓子も作っていきたいと思っています。

趣味で絵手紙を習っています。全く絵心は無いのですが、「下手でいい、下手が良い」と言ってもらって続けています。

家ではチワワとダックスのミックス犬が一匹います。癒されています！

利用者さんの美味しかったと言う言葉が沢山聞けるよう頑張ります。

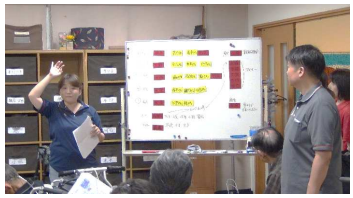
どうぞよろしくお願いします。

美味しいお菓子
期待してまーす

避難訓練　非常災害編　平成30年10月10日(水)

重信川決壊が予想され避難準備が発令された想定で、
実際に全員で、松前体育館まで避難しました。

【指揮班班長から車両発表】



【車両に乗り込む】

【松前体育館に到着】

【1階エレベーター前に待機】

【3階アリーナ席に移動】

【点呼】

避難完了までの所要時間は40分でした。
実際の避難は暴風雨の中、周辺道路の渋滞も予想されます。
今回の反省を「防災計画」に反映させていきたいと思います。
次回は「地震と津波」を想定しての避難訓練を予定しています。

Ｄｒ.盛次診療所より　Information

ガンの母親を自宅で看取ってvol. 3

Dr.盛次診療所　盛次　義隆

2017 年 8 月に肺がんが分かった母の我が家での様子について記載した。とても進行の早い肺癌、見つかった時点ですでに手遅れだった。そのことを伝え、死を覚悟した母の次の生き方について記載する。尚、診療所ブログでは写真入りで記載しているのでそちらもご参考に。

恐るべし、デイのパワー

自宅ではほんの少ししか食べない母だが、デイに行くと、おやつも食べている。と言っても、サイダー3，4 口、梨のすりおろし 1/8 個分、メイバランスリンゴ 1/2 くらいだが。本人にとっては 1 食分くらいある。

自宅の玄関は車椅子で上がれるように、ちょっと変わった階段にしてある。2 段あり、1 段目は車いすが乗るように広く作ってあり、1 段ずつ上がっていく。私たちはそうしていたが、デイの送迎では脇から身体を支え、徒歩で階段昇降していた。最初は右足では上れなかったそうだが、少し支えるとできるようになったようだ。さすが、デイのパワーだ。正確にはデイスタッフのパワー。車椅子ばかりだと筋力が弱り、トイレに行けなくなる。デイでは本人の筋力が衰えないように、本人の状態に合わせて常に考えてくれている。

誤嚥予防の神話

2017/10/22、第 21 回「口から食べたい」講演会が催された。そこで、講師の舘村 卓先生が、誤嚥防止姿勢について語られていた。頚部屈曲のうなずきポーズと足底設置、体幹保持がポイントとなる。頚部屈曲のうなずきポーズは取り立てて重要だ。

しかし、巷では嚥下の時にベッドを 30 度くらいに上げることが誤嚥防止によいと思っている人が多く、誰かが 20 年前にそう主張していた。本にもなっているし、今でもそう指導する看護師は多い。私がいくら否定しても、広まらないし、総合病院に入院していても頚部屈曲ができておらず、喉をゴロゴロ鳴らしている光景をよく見る。

起こせるだけ起こして、頚部屈曲すること、それが大事。30 度に上半身を起こしての嚥下は、重力で食道に食塊が流れるから安全というのは誤りです。まだそう思っておられる方がいたら修正すべき。重力頼りは一番危険です。そのまま咽頭に食物が残り、反射能力が落ち、誤嚥してしまいます。

トイレで転倒

今朝、初めてトイレで転倒。朝食前に用を足しに行き、呼ぶので行ってみたら、転んでいる。ズボンと下着を下ろし、座ろうとした時、左手で側面のテーブルをつかんでいたが、筋力が衰え、手を放してしまった。滑るように落ち、左の額を打ち付けた。助け上げて、用を足して、しばらく横にさせてくれと、朝食をヘルパーに託し、仕事に出る。

右に見える棚を左手で持っていたが、放してしまい、ゴトゴトっと本人の左前に転ぶ。左の額を打ち付けた。圧迫したので皮下出血などはなし。

こういう場合、直ちに対策が必要。何故なら同じところでまた転ぶからだ。骨折や慢性硬膜下血腫を招くことが多い。ケアマネに連絡し、タッチアップ(床置き手すり)を入れ、廊下からの動線を確保する。次にベッド脇にセンサーマットを入れる。トイレに行こうとして床に足を下ろしたらセンサーが作動し、我々に教えてくれる。夜間、朝は特に筋力が低下しており、転びやすい。

ガラガラうがい

うがいには 2 種類ある。一つは口に水を含んでぐちゅぐちゅとするうがい。歯医者でするうがいだ。もう一つはおっさんがするガラガラぺっのうがい。

母はガラガラうがいができない。いつから？と聞くと、この病気になってからと。とりあえず、やってもらうと、むせた、むせた。そう言えば、クルリーナで粘液をこすっていくとき、普通だったら、おえっと咽頭反射が起きてしまうところまで行っても反射がなかった。軟口蓋の奥まで、舌の奥までこすっても反射が弱い。これでは誤嚥してしまう。

恐るべき小細胞癌の粘液攻撃。ずっと粘液でおおわれていると、咽頭は刺激に対する反応が鈍って、正常に働かなくなり、結果的に誤嚥する。舌苔がついたり口腔内で細菌繁殖している状態となると、寝ているうちに誤嚥性肺炎を起こし命取りになる。

やってくれたなと思い、対抗策を考える。届くところまでクルリーナでこすり落として、それより奥はアイスマッサージと言うか氷片を舐めてもらうことにした。さあ、どうなるか。

点滴の効果

10/20 頃から舌苔が気になった。ヘルパーさんが口腔ケアで取ろうとしてくれたが、取れない。

舌苔の原因は脱水。今の飲食量では当然脱水となる。今まで輸液をしていなかったが、開始とする。栄養も考えて糖質の輸液に。総合ビタミン剤も加えた。

すると、舌苔は随分改善。身体のしんどさも軽減した。輸液の効果で食事量も増えた。足が痛いと言っていたのも改善。歩行器の歩行速度も若干速くなったようだ。本人にとって楽になったのならそれでよい。

あとどのくらい？

11/1、階段で膝折れ転倒あり。新人介護者であったため、本人言う通りの手引き介助だったためだ。階段は、片足で全身を支えるようになるため、筋力の低下に従って、支えきれず、膝が折れて、ぐしゃぐしゃと倒れてしまう。たいがいは膝をついて、そこが傷になる程度。

傷は大したことはないが、自他共に明瞭に弱ったことが認識できる。それに、食欲、ほとんど食べられなくなった。

今朝、母から話があると言われた。

「いつぐらいまで生きれるのか？」

「あと 2，3 週間くらい。」

「どうなるのか。」

「足腰はもっと弱り、立てない、座れないというようになる。」

「それから？」

「やがて、老衰のように、逝く。ばあちゃんや亡きまーちゃんたちが『ふーちゃん』と呼びに来る。あの世とこの世を行きつ、戻りつして、やがて逝く。」

「身体はどうなる？」

「亡くなったら、死亡診断書を持って役場に行き、火葬にする。それまで、葬儀屋を呼んで、ドライアイスで冷やして、みんなでお通夜をする。」「火葬にしたら、骨を少しもらい、希望通り海にまく。」

「浴衣を着るのか？」

「何でもいい、普通は生前好きだった服。」

「わかった、選んでおく。今までの位牌はどうする？」

「全部棺に入れて、焼く」

「何にも残らないのか？」

「すべて焼く。」

「それでいい。仏壇はどうする？」

「写真を飾ってもいいし、処分を望むなら処分する。」

「写真立てだけでいい。」

「じゃあ、仏壇は処分。亡くなったら、みんなに知らせてもいいか？」

「それからならいい。」

「わかった。」

「信子は間に合うのか？」…妹夫婦は毎年この時期ヨーロッパ旅行する

「間に合うかどうか、怪しい。」「別に亡くなるときに居合わせないといけないわけじゃないから、ヨーロッパに居てもいいでしょ。それとも居て欲しい？」

「毎年行ってるんだから、今年は居てもらうか？」

「じゃあ、居てもらおう。」…その場で連絡した。

喉の奥の粘液を出そうと必死でもがいている。中々出せない。クルリーナを咽頭後壁まで進めて、からめとる。取っていないとむせるようだ。

これまで、しんどいのはとてもしんどいけれど大血管まで浸潤している割に痛みがない、咽頭に粘液が溜まって、むせてはいるが、誤嚥して肺炎を起こしてはいない。痛みや熱がないので、うまくいっている方だと説明。

しんどいからデイに行きたくない。利用者も職員も声をかけてくれるし、とても親切にしてくれ、気遣ってくれている。そういう意味では有用だが、本人にとっては今まで見知っていた人に一通り挨拶を済ませたので、もうお暇したい、ひっそりと寝ていたいという心境なのだろう。最期はひっそりと自宅で過ごしたいようだ。

ケアマネと調整し、ヘルパー回数を増やして対応することになる。

以上、11/3 の話し合い結果である。今日はコップ半杯分くらいのスープだけの食事だった。

次回に続く

デイサービスセンターかおりより　Information

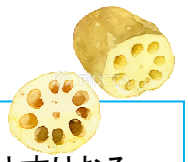
食生活で認知症予防！！

認知症に対する絶対的な予防法は現在のところ見つかっていませんが、
日々の運動、食事、生活の中にさまざまな予防策があることが分かってきています。
特に食生活では、生活習慣病予防が認知症発症のリスクを低くすると言われています。

認知症予防レシピをご紹介します

蓮根ハンバーグ

食物繊維や粘り成分であるムチンが豊富な蓮根を使用することで、便秘の改善や整腸効果が望めます。ビタミン B1 や B2の他、鉄分などのミネラルも含まれているので、貧血予防にも役立ちます。貧血になると、だるさや動悸などの症状が出て、運動を敬遠するようになるため、生活習慣病の観点からも貧血は防ぐべきとされています。調理の仕方で、歯ごたえも生まれるので過食を防げます。

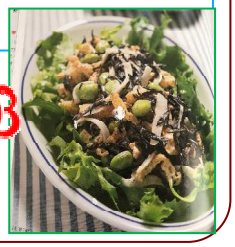


材料（2人分）

鶏ひき肉		150g
蓮根		大 1 節（100g）
木綿豆腐		1/3 丁（100g）
塩		1つまみ
片栗粉		小さじ1
油		小さじ2
添え物	かぼちゃ（100g）、葉物など	
ソース	ポン酢	小さじ4
	だし	100g
	片栗粉	小さじ1

作り方

① 木綿豆腐は水切りをする。
② 蓮根はよく洗って皮をむき、半分はすりおろし、残りは粗みじん切りにする。
③ 鶏ひき肉、蓮根、木綿豆腐、塩、片栗粉をよく混ぜ、2 等分して形を整え、油をひいたフライパン焼く。
④ ソースの材料を鍋に入れて火にかけ、沸騰するまでかき混ぜながら加熱する。
⑤ かぼちゃは5mm くらいの薄切りにしてグリルかオーブンレンジで焼く。



ひじきと枝豆のサラダ

今回紹介した蓮根ハンバーグによくあう副菜として「ひじきと枝豆のサラダ」があげられます。このサラダはかおりの昼食でもよく登場しますね。皆さん、台所さんが毎日作ってくれる昼食は「ハナマル」がつくように残さずいただきましょうね❤

たまには料理もしてみましょう

料理は脳を活性化するとても効果的な行為です。必要な食材を考え、買物に行き、調理をして盛り付ける･･･、その過程で右脳も左脳も刺激されます。さらに季節感のある盛付をして、
五感（視覚･聴覚･嗅覚･味覚･触覚）を刺激することも大切です。
参考になりましたか？機会があれば他のメニューも紹介できたらと思います。

楽しく作って、美味しく食べて･･･認知症になんか負けないぞ～！！

デイサービスセンターかおり　石丸　寛子

デイケアかおりの家より　Information

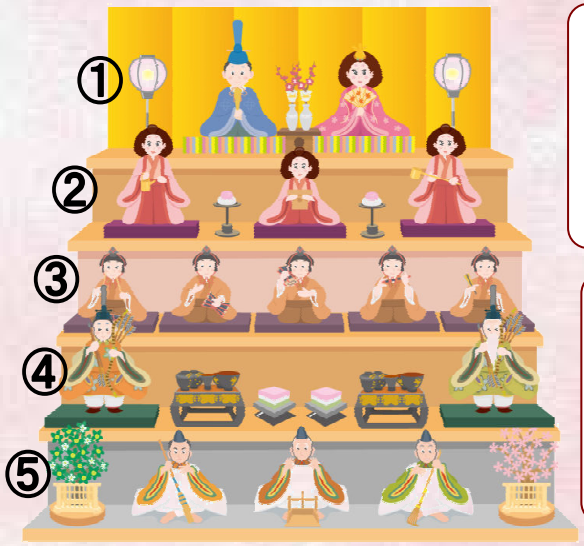
♪何より嬉しいひな祭り♪桃の節句（ひな祭り）のお話

桃の節句は 3 月の最初の巳（み）の日を指していましたが、後に 3 月 3 日に定まりました。平安時代に日本に伝わり、草木、紙や藁で作った素朴な人形（ひとがた）に自分の厄災を移す習わしに、貴族階級の子女の間で始まった「ひいな遊び」という人形遊びが結びつき、海や川に人形（にんぎょう）を流してお祓いをする「流し雛」の習慣となりました。「桃の節句」と呼ばれるようになったのは、旧暦の 3 月 3 日の頃に桃の花が咲くことや、桃は魔除けの効果を持つとされてきたからだそうです。それでは・・・、

雛飾りに飾る人形の名前を全て知っていますか？

①内裏雛（だいりびな）

1番上の段の男女の人形は内裏雛（だいりびな）と呼びます。
内裏雛は親王飾りとも呼ばれ、女雛の方は内親王とも呼ばれます。



②三人官女（さんにんかんじょ）

2段目の3人の女性は三人官女。非常に優秀な女官で、女雛のお世話係です。3人のうちの1人は既婚女性です。さてどの女官が既婚者でしょうか？（既婚女性は眉を剃りお歯黒にします）

③五人囃子（ごにんばやし）

五人囃子は元服前の若者です。囃子とは「能」の一種。この五人がおめでたい席を囃子を奏でて彩ります。手にしている楽器は右から「謡（うたい）・笛・小鼓・大鼓・太鼓」。順に大きい楽器になっています。

④随身（ずいしん・ずいじん）

随身は左大臣と右大臣とも呼びます。向かって右側が年配男性の「左大臣」、向かって左側が若輩男性の「右大臣」です。三人官女や五人囃子よりも位の高い身分なのに4番目に飾られるのは、随身が天皇のボディーガードだから。護衛という立場上4番目になっています。しかし、身分の高い人物のため、手には儀礼用の美しい剣や弓を持っています。

⑤仕丁（しちょう）

仕丁とは、身分の高い人の下で雑務に従事した人のことで、地方から出てきて無報酬で働いていたそう。宮中では位の低い存在で、雛人形の中で唯一の庶民です。雛人形の3人の仕丁は、怒ったり泣いたり笑ったりしています。それぞれ怒り上戸、泣き上戸、笑い上戸と呼ばれますが、これには「子どもが表情豊かに育ちますように」との願いがこめられているとされています。

ここまででお気づきとは思いますが… 雛飾りとは天皇・皇后の結婚式を模した飾りです

つまり雛飾りには、

天皇・皇后両陛下のような良い結婚式を迎えることができますようにとの願いが込められています

デイケアかおりの家　三原　秀子

新聞記事シリーズ　第6弾

見て食べて、ついて楽しいかおりの餅つき

昨年から会場での「もぐもぐタイム」を導入したかおりの餅つき。今年はさらに、利用者さんにもついてもらおうと、2ヶ月前から練習をしました。

2019年(平成31年)3月1日　金曜日　　第61728号　（日刊）

松前新聞

松前新聞社

医療法人きらり

真ながらの餅つき開催

つけばつくほど寿命が延びる!?

松前町の医療法人きらりで、12月15日、恒例の餅つきが行なわれた。今年は「見て、ついて、食べて」がコンセプト。餅つきのプロの素晴しい杵さばきを見た後、利用者達も餅をつき、出来上がった餅をその場で食べた。

例年、男性職員が中心となって餅をついていたが、今年は理事長の盛次義隆医師の「二つきすれば、寿命が一年延びる」の掛け声で、利用者も餅をつくことになった。

安全に餅をついてもらうため、リハ主任の廣瀬靖大さんを中心に練習計画を作成。約二ヶ月前から軽い杵を使って、餅に見立てたタオルをつく練習を始めた。

普段は痛いからとリハビリを敬遠する利用者も餅つきとなれば話は別のようで、「ヨイショ」の掛け声にあわせてほぼ全員が練習に参加した。

当日は晴天に恵まれ、急遽テントを撤去して蒼天の下での餅つきとなった。鏡餅、土産餅を職員がついたあと、利用者が次々と練習の成果を披露。六升の餅をみんなでつきあげた。

きょうの紙面

ヨイショ！！掛け声も勇ましく餅をつく利用者たち＝伊予郡松前町（撮影・西原瞳）

各号の風景

1号 外食外出 11/7.15 回転寿司とうどん茶屋北斗

2号 いちじく狩り 9/27.10/3 いちじく大好き

せせらぎ亭 10/17.25 太公望は誰？

食事の後、釣堀りで釣りを楽しみました。

豆まき 2/2

鬼のお腹をめがけて、鬼は外！！

鬼は
ダンボールで
手作り

職員も参加。エイッ！！

新年会

1 月 18 日（金）19 日（土）かおりの新年会を開催しました。
解体ショーにボランティアの出し物、スタッフ渾身の芸術作品（？）など。
あっという間の 3 時間半でした。

今年のテーマは… **猪突猛進！！**
楽しい人生まっしぐら！！

今年の司会は綾小路きみまろさん

悲しいこともありました。
辛いこともありました。
落ち込むこともありました。
今日はそれを心の片隅に置いて、
だって置いておいたら
その内忘れるんだから・・・（笑）。
一年の始まりくらい
笑って笑って
過ごそうではありませんか！！（拍手）

お献立

鯛めし・刺身（鯛・鰤・鮪）
煮しめ・紅白なます・黒豆
栗きんとん・茶椀蒸し

かおり自慢の台所スタッフが
ちょっと豪華な昼食を作ってくれました

乾杯のあいさつ

續田敏子さん　西岡勉さん

「今年も元気にデイに来ましょうね。」
「皆さん、精一杯声をだして。」
かんぱーい！！

炎の料理人　解体ショー

炎の料理人が、6kgのブリを10分ほどで
お刺身に！！新鮮で美味しい～～～♥

管理者・盛次有希　閉会のあいさつより

かおりは今年で 14 年目ですが、他の施設に入所が決まった方や亡くなられた方など、かおりを卒業した方は 109 人。逆に 14 年間ずっと通い続けている方が 8 名いらっしゃいます。

今川志ず子さん　重川百合子さん　西隅美代子さん　山下トキ子さん

両川トキエさん　早崎愛子さん　小村サワ子さん　永見ユリ子さん

皆さんに共通することは「とっても頑固！！」悪い意味ではなく、自分をしっかり持っている方です。どう生きたいのか、どうありたいのか、年老いてこの先どうしたいのか・・・しっかり自分の考えを持っている、尊敬すべき方です。

そういった方々のためにも、今年こそは、かおりに泊まれるところを作りたいと思います。かおりの泊まれる施設は、入ったらおしまいではなく、ずっと住み続けるところでもないです。

家にずっと住み続けていたいけど、どうしても心細くて淋しくて、一人ぼっちは嫌だなと思ったときに、ふらっと来て泊まれるところ、そんなところを作りたいと思います。

**今年一年元気で、
又来年もこのメンバーで
集まれるようにしましょう！**

ボランティアの方々

すごい！！
丸めたお札が浮いてる！！

手品 堤さん

フラダンス
ハーラウ・フラ・オホクラニ

詩吟
長尾さん・半田さん

伊予万歳
松前小学校

【お札の花束贈呈】

三味線 太田さん

【みんなで記念撮影】

かおりバレエ団　白鳥の湖　松前公演

【第一幕・情景】華麗に登場！

【四羽の白鳥】　脚上げて～！！

【天国と地獄】そろそろ体力の限界？！

芸術作品（?）を
堪能しました

公演の後は
撮影会です